

■ 日時

3月9日（土）10:00～11:45

■ テーマ

「就労支援の実践からアセスメントの基礎をおさえる」

■ プログラムの概要（趣旨）

就労支援の実践は、インテーク面談から始まり、「アセスメント」が充実することで支援は進めやすくなります。アセスメントは、「本人のアセスメント」「職場のアセスメント」に分けて考えますが、両方が充実することでジョブマッチングの精度は高まり、採用後の定着支援もスムーズとなるはずです。

この分科会では、アセスメントをテーマに本人・職場それぞれのアセスメント（流れ・視点・手法）についてお二人から実践発表をお願いしています。お二人の実践から「アセスメントの基礎」を学び、ジョブマッチングに必要なアセスメント情報を確認します。

2つの実践を通して、改めてアセスメントの基礎を考え直す時間とし、就労支援の経験が浅い方にとってもベテランの方にとっても有意義な時間となることを目指したいと思います。

■ プログラムの目的

実践事例から「本人のアセスメント」と「職場のアセスメント」を学び、双方の実践から「アセスメントの基礎」「ジョブマッチングに必要な情報」を考える。

■ 登壇者

コーディネート：星明 聡志（社会福祉法人北摂杉の子会 ジョブジョイントおおさか）

実践発表者：本田 未菜美（社会福祉法人つつじ SOAR つつじ）

遠藤 泰裕（社会福祉法人ロザリオの聖母会 障害者就業・生活支援センター東総就業センター）

■ 内容と当日のながれ

時間	内 容（合計 105分）	担当・発表者
10:00～	イントロダクション：本人・職場のアセスメントの視点について	星明
10:10～	実践発表①：本人アセスメントの実践	本田
10:40～	実践発表②：職場アセスメントの実践	遠藤
11:10～	意見交換：2つの実践の深掘りと、会場を交えての意見交換 質疑応答	本田、遠藤 星明
11:45	終了	